

安全工学と人材育成



三井化学株式会社
安全・環境技術部 部長
出口 敦
Atsushi Deguchi

三井化学は、戦略的 4 分野（モビリティ、ヘルスケア、フード&パッケージ、基盤素材）での物づくりを生業としております。いずれの分野も大切なことは、「安全の確保」ですが、それを維持管理するのは従業員です。自然現象を適切にコントロールするために、物質とプロセス（反応）の危険性に対する原理・原則に精通した人材の育成が必須となります。

過去のトラブルは多くの教訓（財産）を残しています。これらの教訓は、同じ失敗を繰り返さないために、設備対策、各種作業手順類や安全活動としてルール化されてきました。決められたルールをきっちりと守るだけでは未知（未経験の）トラブルを防ぐことは出来ません。過去のトラブルの本質を知り、なぜこのようなルールになったのか、その背景と真意を理解することが大切です。過去のトラブル事例を安全教育に利用し、作業標準類に加えることは人材育成にも非常に有効です。

ただ、見えない危険源をも見つけてトラブルの未然防止に繋げることの出来る人材は、一朝一夕で育成できない事も事実であり、今後も肅々と、地道に取り組んでいく予定です。

弊社は、茂原地区に技術研修センターを有しており、国内外の三井化学グループ社員教

育を中心に本質安全を実践できる人材育成を目指して取り組んでいます。2015 年度より社外にも開放しており、参加された社外の皆様からも好評をいただいています。

社外向研修講座の概要は、以下の通りです。

1. 安全体験コース
生産現場で多く発生する事故・労働災害を類似体験し、安全について考えるコース
2. 運転・設備トラブル体験コース
生産現場で多く発生する運転及び設備トラブルを類似体験し、各種設備の構造、原理と正しい管理方法を学ぶコース
3. 運転体験コース
メタノールメタ蒸留設備を用い、チームでの運転体験を通じて、「報・連・相」、「復唱・復命」、「チームワーク」の重要性を体験するコース
弊社の技術研修センターを皆様にも活用していただければ幸いです。

以上のように安全工学と人材育成は切っても切れない関係にあります。総合安全工学研究所の定款第 4 条にも「総合安全工学に関する人材の育成を図る・・・」とありますので、安全に強い人材を多く育てるためにも、総合安全工学研究所をこれまで以上に活用していきたいと思っております。

公益財団法人総合安全工学研究所 役員

理事長 (代表理事)	田村 昌三	東京大学名誉教授	理事	都筑 正和	東京大学名誉教授
専務理事 (執行理事)	小川 輝繁	横浜国立大学名誉教授	理事	花岡 一雄	東京大学名誉教授 JR 東京総合病院名誉院長
常務理事	福富 洋志	放送大学神奈川学習センター所長	理事	三宅 淳巳	横浜国立大学先端科学 高等研究院 教授
常務理事	若倉 正英	(独)産業技術総合研究所客員研究員 (特非)安全工学会保安力向上センター長	理事	村田 弘一	住友化学株式会社 理事
理事	伊藤 東	デンカ株式会社 特任嘱託	理事	安原 洋	東京大学医学部付属病院教授
理事	篠原 一彦	東京工科大学教授	監事	田中 保正	元(一社)日本芳香族工業会専務理事
理事	高木 伸夫	(有)システム安全研究所所長	監事	向殿 政男	明治大学名誉教授